



古文書に見る 中山道を京都へ

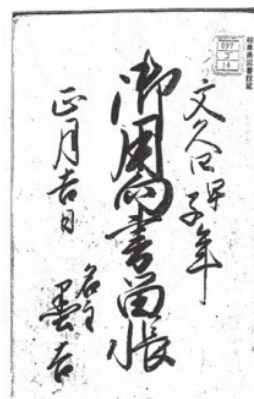
征長幕府軍と水戸天狗党通行の事

日時：2019年7月13日（土）

午後2時から3時30分

- ◆講師：元一宮市立北方中学校校長 田中 豊先生
- ◆場所：一宮駅 i-ビル 3階 市民活動支援センター内会議室
- ◆会費：500円 ◆定員60名 要予約(7月1日10時より受付開始)

※会場の定員厳守のため、今回は予約制にさせていただきます。



幕末、日本各地で幕府側と尊王派との対立が激しくなり、江戸と京都を結ぶ街道は、多くの人々が行き来しました。長州征伐のために西に向かった幕府軍や、尊皇攘夷を朝廷に訴えようと京に向かった水戸天狗党が美濃国を通行した事について書かれた「神海村名主 高橋墨吉文書」「中津川市付知町 田口家文書 水戸天狗党連行記」などの古文書や、長州藩3家老首実検の絵図などについて、田中豊先生がお話をします。

加えて、同時代に尾張藩で起きた、第一次長州征伐総督を務めた14代藩主徳川慶勝が、藩論統一のために佐幕派の重臣を斬首した、「青松葉事件」についてもお話します。



講師 田中 豊 先生 プロフィール

昭和36年 愛知教育大学 数学科卒業 平成5年 一宮市立北方中学校校長
 平成14年 ICC ケーブルテレビ「ディリーション」で一宮市などの文化・歴史の紹介
 平成17年 「歴史伝承フォーラム」代表
 平成21年 いちい信用金庫発行「西尾張地方戦国マップ」監修
 東京大学史料編纂所蔵資料や真清探当証などの古文書の発掘、解説多数

◆お問合せ・お申込み いちのみや大学事務局へ以下のいずれかの方法でお申込みください

①ホームページから <https://ichinomiyaigaigaku.com/>②メール info@ichinomiyaigaigaku.com

③電話: 080-4227-8641(平日 10:00~17:00) / FAX:0586-72-5445

(いずれの場合も、いちのみや大学事務局から受付確認の連絡をさしあげます。連絡がない場合(メールの不達などで)は、お手数ですがお問い合わせくださいますようお願いいたします。)

いちのみや大学

検索

市民活動支援センター(i-ビル)の駐車場・駐輪場の利用について



自動車でお越しの方は、駅東側正面の信号から降車場に入り、i-ビルに向かって右側に入口のある駐車場に停めてください。地上、立体どちらでも大丈夫です。

自転車の方は、i-ビル1階左側、交番横にある駐輪場をご利用ください。

自動車・自転車ともに、センター利用者は最大2時間まで無料となります。

いずれも講座後に、市民活動支援センターのカウンターにて駐車券をご提示の上、サービス券をもらってください。i-ビル以外の駐車場(市営地下駐車場など)は、助成対象となりません。ご注意ください。

◆いちのみや大学とは

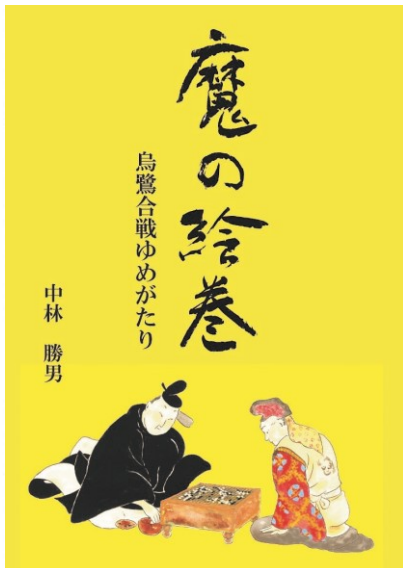
いちのみや大学は、一宮周辺で様々な分野の知識を持つ人に講師をお願いし、一宮の地域資源を生かし、一宮の街の様々な場所を教室に、ともに豊かに学んでいこうという生涯学習の市民活動です。

◆これからの講座の予定は？

月日	場所	内容	講師
6月23日 (日) 14:00～	木曽川資料館 (一宮市木曽川 町黒田字宝光 寺東18-1)	電気を使わないレコード・プレーヤー 蓄音機について 受講料 500円 要予約	川井 達朗 さん
7月 夏休み	人の森ハウス	子ども文化教室 夏休みの宿題を片づけよう	ポスター 習字

これまでに開催した講座： デジカメ講座、シャンソン、アフリカの音楽、ジャズピアノ、ヴァイオリンについて、古典落語、アートについて、洞窟探検の魅力、ネパール料理、韓国料理、日本茶、おから味噌、うすずみ桜と真清田神社のなぞ、織田信長のこと、美濃路・起宿について、円空仏、尾張の郷土料理、船橋楽器資料館、プラネタリウム、葛利毛織、妙興寺、尾西繊維協会ビル等の見学など

人の森は自費出版のお手伝いをします



人の森出版事業部では、自費出版で本を出したい方をサポートする業務を行っています。

左は、人の森出版事業部で出版された新刊本です。現在、アマゾンで販売中。

囲碁をテーマにした小説で、古代中国、正倉院御物、吉備大臣入唐絵巻、源氏物語、浮世絵などを織り交ぜて囲碁史をたどりつつ、古代と現代を行き来しながら囲碁をめぐる人間模様が描かれています。

装丁は、人の森出版事業部。ハードカバーで、表紙のイラストは一宮市在住のアーティスト、題字は同じく一宮市内の書家の手によるものです。

ご相談は無料ですので、お気軽にお問合せください。

有限会社人の森

〒491-0854 一宮市北園通3丁目20番地

電話/FAX: 0586-72-5445 メール: info@hitonomori.com